

さくら咲く！ 応用化学科で3か国交流プログラムを行いました！



日本・アジア青少年サイエンス交流事業
さくらサイエンスプラン
Japan-Asia Youth Exchange Program in Science

(No.17-1 から)

研究実習に勤しむだけでなく、リラックスタイムもありました。研究室で一緒に実習に取り組んだ工大生が、台湾と中国からの参加大学院生を「かんさい四都」～奈良・京都・神戸・大阪～に案内しました。雪の残る閑静な洛北の地や春慶節を前に盛り上がるミナト神戸の異国情緒を楽しみ、お約束のお買い物タイムもたっぷり用意してくれました。エクスカッションでは、さらに3か国学生間の親睦が深まったようです。

実習最終日には、研究グループごとにプレゼンテーションを行い、超分子研究室と無機光化学研究室で行った研究成果を発表しました。短い期間でしたが、それでも貴重な発見があり、たくさんのデータを得たようです。英語での見事なプレゼンテーションで、参加大学院生のレベルの高さが実感されました。

10日間を共に過ごした工大生からは、「もっともっと英語コミュニケーション能力を高めんとアカンね！」とコメントがありました。また、台湾と中国の大学院生からは、「日本文化に触れることができた、実習体験も忘れられない思い出になる」という喜びのメッセージを残して無事帰国しました。

応用化学科では、このような国際交流をこれからもドンドン進めて行きます！ 志（こころざし）ある工大・応用化学科学生のみなさん！これからの取組みに是非チャレンジして下さい！（LLC～Language Learning Center～での英語力アップも怠りなく！）



プログラム閉会式で修了証を手に入れた！



フェアウェルパーティでーす！



雪の残る洛北・貴船神社を参拝